

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成30年5月31日(2018.5.31)

【公開番号】特開2017-49535(P2017-49535A)

【公開日】平成29年3月9日(2017.3.9)

【年通号数】公開・登録公報2017-010

【出願番号】特願2015-174715(P2015-174715)

【国際特許分類】

G 10 L 13/06 (2013.01)

【F I】

G 10 L 13/06 130

【手続補正書】

【提出日】平成30年4月12日(2018.4.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0039

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0039】

初めに図1の予測モデル学習装置10を参照し、音声データベース101には、音素別にコンテキスト依存でラベル付けされた多数の音声データが記憶されている。音声合成パラメータ抽出部102は、基本周波数(F0)抽出部102aおよびスペクトル情報算出部102bを含み、音声データから複数種の音声合成パラメータを抽出、計算する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0060

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0060】

分布情報編集部105は、前記決定木の各リーフノードから前記追加ベクトル $x'i(y'i)$ に対応した分布情報を削除する。編集後の学習結果は決定木としてHMM記憶部20に蓄積される。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0069

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0069】

図2を参照し、音声合成装置30において、テキスト解析部301は、入力テキストに対して自然言語解析を行ない、合成音声が持つべき韻律情報等が付されたコンテキスト依存の音素ラベル列を出力する。パラメータ生成部302は、前記音素ラベル列の音素ごとに、そのコンテキストに対応した決定木をHMM記憶部20から選択し、当該各決定木に各コンテキストを適用することにより、最も適合したHMMを抽出、連結することにより、音声合成用のスペクトル情報系列および対数基本周波数系列を生成する。